



聖母ニュース



編集・発行
社会福祉法人聖母会聖母病院
〒161-8521
東京都新宿区中落合2-5-1
TEL03-3951-1111
<https://www.seibokai.or.jp>



◆理念◆

愛をもって病める人を癒されたキリストにならい、国籍、信仰、貧富を問わず、心の通う医療を提供して病める人々の身体的、精神的、社会的、霊的ニーズをみとす。

◆基本方針◆

1. 生命を尊重し、最善の医療をおこないます。
2. 地域医療機関および福祉施設等と連携し、安心できる医療をおこないます。
3. 病院の理念に基づいて質の高い医療人を育成します。

◆患者様の権利と責務◆

患者様には次の権利が保障されています。

1. 平等かつ適切な医療を受けられます。
2. 人権が尊重されます。
3. 病状、治療について十分な説明が受けられます。
4. 医療内容を選択または拒否できます。
5. 個人情報やプライバシーが守られます。
6. セカンドオピニオンを求めることができます。

患者様へのお願い(責務)。

1. 適切な医療を受けるために、健康(病状)に関する情報を正しくお知らせください。
2. 医療行為に関して納得したうえで意思を明らかにし、指示に従ってください。
3. お互いによりよい治療と療養生活を送るために、定められた規則を守ってください。

聖書のことば

み使いたちが離れて天に去ると、羊飼いたちは語り合った、「さあ、ベツレヘムへ行って、主が知らせてくださった、その出来事を見て来よう」。そして、彼らは急いで行き、マリアとヨセフ、そして飼い葉桶に寝ている乳飲み子を探しあてた。(ルカ2:15-16a)

When the angels had returned to heaven, the shepherds said to one another: "Let us go over to Bethlehem and see this event which the Lord has made known to us." They went in haste and found Mary and Joseph, and the baby lying in the manger;(Luke 2:15-16a)

クリスマスおめでとうございます

聖母会 理事長 塩塚 俊子

クリスマスおめでとうございます!!

今頃になると街のあちこちに、美しく飾られたクリスマスツリー、イルミネーションが点灯し、どこの教会を訪れても降誕の場面(馬小屋)が飾られています。クリスマスそれはもちろんイエス様のお生まれになった日なのです。イエス様が選んだ弟子たちによって神様がこの世界をなぜ造られたか、すべての造られたもののためにどのようなご計画があったのか、その思いが彼らによって書かれた聖書から伝わってきます。

聖書を読むとき、私たちは聖書の記者が何を言いたかったのかを読み取ることが大切です。

特にルカがイエス様の誕生物語を書いた意図はなんだったのでしょうか。ルカは「イエス様がこの世に生まれてき

たのは何の意味があったのか」を説明するためにイエス様の生涯を書いたといわれています。イエス様の誕生は私たち人間にとって、大きな意義がありました。地球上に生を受けた私たち自身の誕生と幸せに生きることを教えてくれているのです。

イエス様の生涯は、人として生まれ、30年余りの目立たない生活、2年半の宣教生活、十字架上の死、普通の人の目から見れば、失敗としか見えないものでした。でもすべては御父である神様から造られたすべてのもののへの幸せへの道しるべへと転換されたのです。

世界中が乱れている今、一日も早く本当の平和が訪れますように! そして、皆様も一度「聖書」を手にとってご覧ください。

177号の内容

クリスマスおめでとうございます	1	聖母病院創立物語 第13回	3
皮膚科通信 第3回	2	お知らせコーナー	3
麻酔科通信 第3回	3	外来診察表	4

皮膚科通信



皮膚科で安全に 受けられる美容のお話

皮膚科 部長 小林里実

安心して受けられる美容治療に興味のある方は多いと思います。それは、皮膚疾患を持っている方にとっても同様です。例えば、私は物理的な刺激により皮膚症状が誘発されやすい特徴(ケブネル現象)をもつ乾癬の患者会(東京乾癬友の会:P-PAT)の相談医をしており、女性の乾癬患者の会(ウイメンズ)の顧問医でもあるため、慢性の皮膚炎があっても安全に受けられる皮膚の美容治療について、しばしば質問を受けます。慢性の皮膚炎といえはアトピー性皮膚炎も同様ですね。結論から言いますと、疾患の特徴をよく理解している皮膚科専門医であれば、安全に美容治療を行うことが可能です。皮膚症状が治療でコントロール出来ているか正しい判断が可能で、起こりうる皮膚トラブルが予測でき、万が一トラブルが起きたとしてもそれを治療できる範囲で施術を行うからです。

顔にも皮疹ができる代表的な慢性皮膚疾患であるこの2つ、乾癬とアトピー性皮膚炎は、タイプが全く異なる

皮膚炎です。乾癬は、物理的な刺激により皮疹が悪化しやすいのですが、かぶれや感染症は起こしにくい皮膚タイプです。一方、アトピー性皮膚炎は、かぶれや感染症をおこしやすい皮膚タイプの方で、皮膚への刺激により痒みが増すと掻いてしまい皮疹が悪化しやすい方です。どちらも乾燥したデリケート肌です。大事なことは、皮膚炎を治療でコントロールしてから美容治療を行うという点です。乾癬の治療はこの10年で、アトピー性皮膚炎の治療はこの5年で、目覚ましく進歩しました。両者ともに、皮疹がほとんどない状態で過ごすことが可能になりました。治療には外用薬、内服薬、注射薬、紫外線療法、スキンケアがあり、その方に合った治療法を組み合わせます。

美容の悩みと言えば、シミ、しわ、たるみ、あるいはホクロを取りたい、脱毛したい、ジェルネイルはしても良いのかななどが多く聞かれます。デリケート肌で化粧品が合わない、メイクがのらないなどで困っている方もいらっしゃいます。日焼け止めを使用したいがかぶれが怖くて避けている方もいらっしゃいます。洗浄と保湿と紫外線対策がスキンケアの基本です。安全に使用できる化粧品もありますので、悩み事や希望を伝えていただき、それが可能となるよう、治療を組み立てていきます。

麻酔科通信



全身麻酔と口腔ケア

麻酔科 松本 都

みなさま、こんにちは。もし手術を受けることになり全身麻酔が必要になった場合、当院に限らずこの病院でも事前の歯科受診・口腔ケアをお願いすることがあります。今回はなぜ手術を受ける際に医療者が「口の中」を気にするのかを説明させていただきます。

手術が決定してから術後回復し社会復帰するまでの、手術中だけでなく手術の前後を含めた一連の期間を「周術期」と呼びます。周術期の歯科受診・口腔ケアには大きく分けて3つの利点があります。

① 術前に歯のぐらつきが発見できる。

全身麻酔では手術中の呼吸管理のために気道に管を入れる気管挿管や、口腔内にはめ込むタイプのマスクを使用します。これらを挿入する際に根元の弱った歯やぐらついた歯(動揺歯)があると、歯の脱落に加え食道や気管内への迷入のリスクとなります。迷入した場合は内視鏡で歯を取り出す処置が必要になったり、脱落歯が尖っていた場合は臓器を傷つけてしまい、治療が必要になる危険性があります。事前に歯科受診をしていただき、予め抜歯や固定をしたり、マウスピースで保護することでそのリスクを下げるすることができます。

② 術後の肺炎リスクを低下できる。

口腔内が歯石やプラークで汚染されていると、口腔内の細菌が肺に入り込み肺炎にかかる可能性があります。特に全身麻酔では気管挿管と一緒に細菌が気管や肺に押し入れることになりますし、術後は全身が弱っており、より肺炎にかかりやすい状態です。口腔内を清潔な状態に保つことでこのようなリスクを下げることができます。

③ 術後の創部感染リスクを低下できる。

唾液と共に飲み込んだ細菌が手術部位に感染することで治癒が遅れる可能性があるため、口腔内を清潔に保つことが感染予防につながります。

また、長時間手術の後や術後に絶食期間がある場合は、口腔細菌の量が増加します。実は、口から食物を採らないと口腔内環境は逆に悪くなるのです。このような場合も、口腔粘膜を刺激したり、保湿することで唾液分泌を促して細菌量を減らします。

このように、患者様が早期に回復するためには口腔ケアは必要不可欠なものなのです。手術の有無にかかわらず、口腔の健康は、全身の健康状態に大きな影響を与えています。口腔の健康状態が良好な高齢者ほど活動能力が高いという報告があります。つまり一番大切なのは、常日頃から口腔内を清潔に保つことです。

建築家マックス・ヒンデル

小児科 部長 猪野雅孝

1929年(昭和4年)にスイス人建築家マックス・ヒンデル Max Hinder(1887-1963)による聖母病院の設計が始まりました。マックス・ヒンデルは、1887年(明治20年)1月20日にスイスのチューリッヒに生まれ、16歳で下級ギムナジウムを終了した直後から多くの建築事務所で設計の修行をしました。1916(大正5)年、チューリッヒに設計事務所を開設し、建築家としての本格的な活動を始めました。札幌で暮らしていた妹ルイーザの夫のハンス・カラー(北海道帝国大学予科のドイツ語講師)の勧めで、北海道永住を決意し、1924年(大正13年)、37歳で札幌に移り住みます。日本へ到着したのは同年3月、関東大震災(1923年9月1日)後の混乱期でした。

来日直後に札幌市(東区)北11条東1丁目に自邸「東光園円い家」と称する円形(正確には16角形)の住宅を建設し、事務所も開設しました。東隣の区画にはカトリック教会札幌教区の教区長館があり、天使病院の初代病院長を務めたフランシスコ会のキノルド神父が住んでいました。教区長館の北東側にマリアの宣教者フランシスコ修道会(FMM)が運営する天使病院がありました。当時FMMの札幌修道院は天使病院の敷地内にありました。

マックス・ヒンデルが自邸以外で最初に手掛けたのが、キノルド神父が創設した札幌藤高等女学校の本館(1924年)でした。施工は天使病院の隣接地(病院拡張後は敷地内)に社屋を構える松川三浦建築工務所(松川豊吉・三浦才三)が請負いました。木造3階建て、中央にタマネギ型のかわいらしい塔を乗せていることから、「タマネギ塔」とも呼ばれました。1925年(大正14年)には教区長館の敷地にフランシスコ会修道院が建設され、11月19日に落成式が挙行されました。さらに翌年、敷地内に小神学校も建設されました。いずれもマックス・ヒンデルによる設計、松川三浦建築工務所による施工でした。



藤高等女学校上棟式にて
(1924年9月28日)
中央:マックス・ヒンデル
向かって右隣:キノルド神父

1927年(昭和2年)10月に札幌の地を離れ、横浜市中区本牧町(現・本牧満坂253)に自邸を建て、設計事務所を開設しました。

札幌から横浜へ転出した理由ははっきりしませんが、1925年1月に義弟のハンス・カラーが死去し、同年3月には妹のルイーザがスイスへ帰国したことも影響しているものと思われます。札幌から横浜に拠点を移す前後で、数多くのカトリック教会関連施設の設計を担当しました。ヒンデルが設計を担当した教会聖堂は8か所知られています。新潟教会(新潟市、1927年)、熱田教会(名古屋市、1928年)、神田教会(東京、1928年)、岐阜教会(岐阜市、1929年)、恵方町教会(名古屋市、1931年)、金沢聖霊病院聖堂(金沢市、1931年)、三本木教会(現・十和田教会、十和田市、1932年)、宇都宮教会(現・松が峰教会、宇都宮市、1932年)です。このうち、新潟教会、熱田教会、岐阜教会、恵方町教会、金沢聖霊病院聖堂の5聖堂は新潟教区長・名古屋教区長のライネルス神父からの依頼によるものでした。

ヒンデルは1940年(昭和15年)に日本を離れ、シベリアを経てドイツの首都ベルリンに渡り、1945年までベルリンで過ごしました。そして、ドイツのバイエルン地方のレーゲンという町で晩年を送り、1963年(昭和38年)1月27日に76歳で生涯を終えました。「真の建築家は、金銭で要求に応ずる者ではない」と、凛とした姿勢を貫いた建築家でした。

お知らせコーナー

緩和ケアのご案内

緩和ケアとは・・・



- ・身体の痛みや倦怠感などの身体的症状の軽減
- ・落ち込み、悲しみなどの精神的な苦痛の軽減
- ・病気との向き合い方や今後の生活への悩みなど、診断されたときから行う患者さんやご家族の不安や苦痛を和らげるためのケアのことを言います。自分らしい生活を送るためのお手伝いをします。

緩和ケアチームは、以下の専門スタッフで構成されています。

緩和ケア内科医／精神科医／緩和ケア認定看護師／薬剤師／
管理栄養士／医療ソーシャルワーカー／
リハビリテーション科／歯科衛生士

緩和ケアは、いつでも受けることができます。
緩和ケアチームの支援をご希望される場合は、主治医または看護師へ
お気軽にご相談ください。

*診療報酬に基づいて算定させていただきます。
詳細を知りたい方は、1F窓口の事務職員にお尋ねください。

聖母病院
緩和ケアチーム

『聖母お元気倶楽部』

開催のご報告と次回のご案内

2024年度第3回聖母お元気倶楽部が11月21日開催されました。地域から20名の皆様が参加してくださいました。

今回のプログラム

- ① 当院理学療法士による講座
「脳トレと運動」と介護予防運動
- ② 当院栄養士による講座
「自分できる!食事のバランス
簡単チェック」
- ③ 交流会



交流会には栄養士・看護師が同席し、皆様の食生活に
纏わる工夫や困りごとについて情報交換しました。

次回は2月20日木曜日13:30～15:30
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

聖母病院看護部

外来診察表

◇お知らせ◇ 当院は原則予約制です。ご予約のない患者さまは、お待ちいただく時間が長くなる可能性のあることをご承知ください。 (令和6年 12. 1～)

			月	火	水	木	金	土（第3週休診）
内 科	午前診療	①	濱松 永昌	宮本 大介	北濱真理子	宮本 大介	濱松 永昌	宮本 大介
		②	小野 真理	市瀬 裕一			小野 真理	市瀬 裕一
		③	宮田 由紀	渡邊 成美	桃井 瑞生	安藤 稔/第5.休		稲垣 裕介
		④	伊藤 直人	伊藤 直人	岡野 真弓	伊藤 直人	佐々木順子	
		⑤	庫川 恵理	宮田 由紀	庫川 恵理	井上ゆか子	岡野 真弓	庫川 恵理
		⑥	藤井 大輔	八尾 厚史		藤井 大輔		
	午後診療	①	宮本 大介	北濱真理子	鈴森知沙季	宮本 大介	砂金 瑛実	
		②	伊藤 直人	小野 真理	桃井 瑞生	安藤 稔/第5.休	第1.3.5 宮本大介	
③		藤井 大輔			宮田 由紀	交代制		
④		交代制				第2.4 藤井大輔		
総合診療科 （院内標榜）	午 前			南郷 栄秀				
	午 後				南郷 栄秀	田中 祥子		
内 視 鏡	午 前	鈴木辰典(内科)	松延修一郎(外科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	勝海 愛(内科)	井上幸紀(外科)	
	午 後	交代制(東大)	交代制(JOHO東京 新宿メディカルセンター)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	田中敏明(外科)		
外 科	午 前	井上 幸紀	井上 幸紀	松延修一郎	田中 敏明	井上 幸紀	田中 敏明	
乳腺外科	午 前	加藤 昌弘	菊山みずほ(リンパ浮腫)	菊山みずほ	菊山みずほ		菊山みずほ	
	午 後	加藤 昌弘	神野浩光/岩瀬 哲					
泌尿器科	午 後	勝井 政博			勝井 政博			
整形外科	午前	①	小川 政明	橋本 健史	小川 政明	小川 政明	三箇島吉統	交 代 制
		②	小林 亜里	小林 亜里	土岐 尋江	小林 亜里		
		③	土岐 尋江	増渕 茉侑		第1.3 村越 薫 第2.4.5 土岐尋江		
	午 後		宮本英明 14:00～15:30 (予約のみ)					
産婦人科	午前	初 診	兼子 絢華	戸田 里実	瀬古 彩音	増澤 利秀	小野あすか(9:30～)	宮越 敬
		再 診	山内 潤 山内 美和	山内 潤 宮越 敬	増澤 利秀 山内 美和 戸田 里実	山内 潤 山内 美和 兼子 絢華	宮越 敬(10:30～) 戸田 里実	増澤 利秀 戸田 里実(～12:30) 兼子 絢華
	午後診療				胎児診断外来/宮越 敬	腫瘍外来/片岡史夫		
小 児 科		①	江崎奈緒子	岩丸 良子	江崎奈緒子	大塚 素子	江崎奈緒子	大塚 素子
		②	前田 由美	前田 由美	新貝千賀子	前田 由美	高橋 美希	前田 由美
		③	山中 聡子	隔月1回 石田 悠(神経)		第3除く 岩丸良子(神経) 第3 松井順子(神経)		第1.5 松井順子
		④		江崎奈緒子(予防接種)	前田由美(予防接種)	高橋美希(予防接種)	大塚素子(予防接種)	
	乳幼児健診			大塚 素子	山中 聡子	猪野雅孝(BCG)	岩丸 良子	
	1か月健診		猪野 雅孝	大塚 素子	猪野 雅孝	前田 由美	岩丸 良子	
			前田 由美	岩丸 良子	山中 聡子	大塚 素子	高橋 美希	
	専門外来		新生児フォローアップ/猪野雅孝 心臓/島田衣里子第2月除く	アレルギー/前田由美 夜尿症/大塚素子 予約/岩丸良子	アレルギー/前田由美 新生児フォローアップ/猪野雅孝 新生児フォローアップ/山中聡子	神経(月1回)/衛藤 薫 予約/岩丸良子	アレルギー/江崎奈緒子 予約/大塚素子 予防接種/岩丸良子 予防接種/高橋美希	
精 神 科			永富めぐみ	永富めぐみ	非 常 勤	永富めぐみ	永富めぐみ	永富めぐみ
耳 鼻 咽喉科	午 前		中川 秀樹	中川 秀樹	横井 秀格	齋藤康一郎	中川 秀樹	中川 秀樹
	専門外来		大石 直樹		第2 斉藤秀行			交代制(慶應大・杏林大)
眼 科	午 前		太根 ゆさ 不定期 戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈 河井 明佳	戸ヶ崎英理奈 落合 淳一	海田 千恵 非 常 勤	第2.4 戸ヶ崎英理奈 非 常 勤
	専門外来		特殊予約外来	特殊予約外来	手術	特殊予約外来		
皮 膚 科	午前	1 診	松田 薫	松田 薫	小林 里実	平山愛里彩/松田 薫/交代制	第2.4 小林里実	松田 薫
		2 診	平山愛里彩	平山愛里彩	矢作 美奈	西山有希子	第1.3.5 平山愛里彩	平山愛里彩
		予約外来	川上 理子	小林 里実	川上 理子	特殊治療/小林里実	西山有希子	第1.2 大竹 優
	午後	専門外来	小児皮膚科・小児レーザー/ 川上理子	乾癬・掌跖膿疱症・小児し ーザー/小林里実	小児皮膚科・小児レーザー/ 川上理子	手術/ 小林里実 平山愛里彩 松田 薫	乾癬・掌跖膿疱症/ 第2.4 小林里実	
			掌跖膿疱症性骨関節炎/ 石原陽子	ピーリング/ 平山愛里彩 松田 薫	乾癬・掌跖膿疱症/ 小林里実		光線・学童/平山愛里彩	
			光線・学童/松田 薫		光線・学童/矢作美奈			

*休診日：日曜、祝祭日、第3土曜日、クリスマス（12月25日）、年末年始（12月30日～1月3日）

予約センターについて

代表電話からはお繋ぎする事ができません。

予約受付時間	平 日	9:00～16:00
	土曜日	9:00～12:30(第3土曜日除く)

予約センター電話番号 03-6908-1717

※産婦人科・乳腺外科以外の科は、当日予約は受け付けておりません。
※検査の予約変更・キャンセルについて、医療上のご質問がある場合は各科外来へご連絡ください。
※診療状況によりご希望の日程で予約が取れない場合がありますが、予めご了承ください。

編集後記

師走に入り寒さも本番を迎える頃となりました。朝晩は冬らしい冷え込みとなっておりますが、

りますが、日中は暖かな日もあり 寒暖差への適応した服装選びにも一苦労ですね。

この時季は、夕暮れ時に点灯されるクリスマスイルミネーションが街中を照らし、華やかで素敵な雰囲気になりますね。幻想的な光の散歩道となり心が躍ります。慌ただしい年の瀬ではありますが、少し足を止めて、きらきらと輝いたクリスマスツリーに心癒されてみてはいかがでしょうか。どうぞ穏やかな新年を迎えられますようお祈り申し上げます。(T.O.)